

りつめい

題字・末川 博名誉総長

July 2000

立命館大学校友会報

Ritsumeikan University Alumni Association

RITS

No.

201

RITSUMEI



Special #1 [特集 1]

世紀の盛典を別府で開催

立命館創始130年・学園創立100周年記念
立命館アジア太平洋大学開学式典 &
2000年度全国校友大会

Special #2 [特集 2]

シドニーオリンピックで輝け！

— シンクロナイズドスイミングで活躍する立命館大学生たち —

Special #3 [特集 3]

マルチカルチュラルキャンパスの学生たち

輝くひと
brilliance 34

心の目を鍛えて、物事や人の心を深く知り、
人生楽しく生きます。

薦田 貴彦さん (平3産社)

国立神戸視力障害センター 1年生

表紙の人



高田 貴彦さん (平3産社)

T a k a h i k o T s u t a d a

親しみを込めて、貴さんと呼ばせてもらおう。お隣は、ニュージーランド生まれの盲導犬フラッシュ。そう、貴さんは全盲である。

走り幅跳びの選手として活躍し、卒業後は大手運送会社に勤務していた貴さんだが、95年秋、髄膜炎に罹患。奇跡的に7ヵ月間の昏睡状態を脱した時には視覚と嗅覚を失っていた。

妻の知子さん(平5産社)が1年間休職し、つきっきりで彼を支えた。それほど不自由だった。ひとりで外出するとなれば、まさに決死の覚悟。ある日、最寄りのポストに向かったが迷ってしまう。通りががりの人の「こっちですよ」の声に救われ無事投函できたとき、人々の拍手が彼を包んだ。同情や哀れみがあたたかい励ましに変わった瞬間だった。これで吹っ切れ、ぶつかり、落ち、はまる毎日が前向きで楽しいものになった。

彼はいくつもの学校で児童・生徒と交流した。「貴さん、〇〇小(学校名)です！」街で彼を見かけると子供たちはこう呼びかける。「僕自身、かつて障害者には声をかけられなかった。だから会話のきっかけにと、合い言葉をつくったんです。子供たちの母親、その周囲の人…、貴さんから広がる心のバリアフリー。「みんなにエネルギーをもらって一投入魂」、陸上競技の練習を再開し、98年ジャパンパラリンピック砲丸投げでは新記録での優勝も果たした。

フラッシュが貴さんに与えた希望と喜びは言うまでもない。一方で、盲導犬が社会に受け入れられていない現実と直面、全国盲導犬施設連合会による「盲導犬同伴可」ステッカー貼りの活動にもエネルギーを注ぐ。貼付を受け入れてくれた公共施設や飲食店は、地元交野・枚方を中心に1000箇所を越えた。彼が人々と築いたネットワークの力の賜である。

「目が見えなくなってよかった。心で見れば本質が見えます。知子の姿も、立命館で出会った時のまー一生変わりませんしね(笑)」。

今春、神戸にある鍼灸学校に入学、寮生活を始めた。日本一明るい障害者貴さんは、心も癒せる鍼灸士を目指し、更なる一步をいま踏み出した。

(写真・文 小幡 豊)

貴彦さん&知子さんのHP <http://www.vega.or.jp/~tomotuta>

C

O N T E N T S

1 輝くひと 高田 貴彦さん

Special #1
特集1

3 世紀の盛典を別府で開催
立命館創始130年・学園創立100周年記念
立命館アジア太平洋大学開学式典 &
2000年度全国校友大会

座談会 喜びの時を迎えて
ありがとう、よろしく、APU



9 校友会ネットワーク アジア特集

10 RITSUMEI INTERVIEW

自分を見つめ 今こそ仕事でハッピーに！ 石川純一さん

12 りつめい誌上土曜講座

定期借家制度と居住権保障 —— 健康で文化的な生活の実現を考える ——
松本克美法学部教授

14 われら立命人

「環境保護」の視点から社会の仕組みをデザインしたい
竹田圭一さん 畑野裕亮さん

15 子どもたちを語る

異文化に触れ成長する子どもたち



16 立命館秘話

立命館草創の地 東三本木「清輝楼」と記念碑の建立

17 法学部創立百周年記念事業のご案内 ほか

18 立命館ファミリーカードコーナー

Special #2
特集2

20 シドニーオリンピックで輝け！

—— シンクロナイズドスイミングで活躍する立命館大学生たち ——

Special #3
特集3

22 マルチカルチュラルキャンパスの学生たち

24 キャンパストピックス

26 学生のスポーツ&イベント

28 INFORMATION



世紀の盛典を別府で開催

立命館創始130年・学園創立100周年記念 立命館アジア太平洋大学開学式典 & 2000年度全国校友大会

5月20日（土）、別府市・ビーコンプラザにて、
学園創立以来最大規模の盛大な記念式典 & 校友大会が開催された。
父母教育後援会総会も同時に開かれた。
式典会場には2000名を超える校友など全国から4500名以上が参集、
並行して別府公園で行われたAPU開学祭には別府市民を含めてのべ3万5000人が足を運び、
別府市一帯は立命館の祝賀ムードに包まれた。



記念式典・校友大会



同ホールで引き続き行われた校友大会第一部には、約一七〇〇人（教職員含め約二〇〇〇人）が参加、過去最大規模であった昨年度の大会をはるかにしのぐ盛会となった。アジア色の濃い祭典にふさわしく、オープニングは伍芳さん（平8産社）の中国古箏演奏。河原四郎校友会長の挨拶・今回



ジョン・G・ラギー国連事務総長特別補佐をはじめ、三二カ国の駐日大使、アドバイザリー・コミッティの方々、平松大分県知事、井上別府市長、文部省・外務省・高等教育関係者などを招き、標記式典を挙行了した。長田豊臣総長の主催者挨拶、ご来賓より賜った祝辞、APU第一期生の決意表明、そして川本八郎理事長の謝辞、すべてが立命館と二一世紀の世界とを結ぶ力強いメッセージであった。



ご尽力いただいた九州各県校友会会長などの紹介を挟み、民謡歌手大野実佐子さん（平6産社）と風流打楽奏のジョイントステージで賑やかに幕を閉じた。夜には、ツアーを組んでやってきた校友会各団体が、それぞれの宿で宴に興じ、懇親を深めた。

Commemorative Celebrations / Alumni Association General Meeting



大賑わいの受付▶

「APUができると決まったとき、ぜひ別府で全国校友大会をと大学に提言しました。今日を迎えることができ、感慨深いものがあります」

（校友会九州連合会長 日下部茂さん・昭19法文・写真右、大分県校友会前会長 木本康郎さん・昭30経済・写真左）



「息子が法学部2回生ですので、私は校友大会に、妻は父母教の総会に出席します。立命館の教学環境の変化の大きさを思うと、隔世の感があります」

（大分市在住 田中一則さん・昭53経営）



▼中国・九州地方の各県校友会メンバーは、バスを仕立てて続々と会場入りした。



▲大分県校友会は、特別体制で会場での受付や各種案内業務に協力。大分県在住校友の参加は、家族込みで300人にもものぼった。「APU開学で、大分県校友にとって母校が再び身近になりました。APUが地域に溶け込めるように協力します」（幹事長 岡崎信行さん・昭41法・写真右から2人め）



▲会場周辺のあちこちに校友会の幟が。「遠方へ出かけることで準備に苦労はあったものの、そのぶん組織がまとまり楽しかったです」（岐阜県校友会副会長 小倉正紀さん・昭39法・写真中央）

APU開学祭・校友会コンサート



▲開学祭の目玉イベント、ネットアート。人気タレントのチューヤン（写真）による原画を、1000人の幼稚園・保育園児が巨大な網にカラーチップを貼り付けて再現。公園に掲示した。

いた。
に、あた
の観客で埋まった。ばんばさん・杉田さん（昭48経）・杉田二郎さん（昭49文）・友情出演の小室等さんによる、学生時代を思い起こさせる懐かしい歌に、あたたかい拍手と歓声が送られて



▲写真左から、ばんばさん・杉田さん・小室さん。アンコールで「あかき血潮」を熱唱。



ピーコンプラザに隣接した別府公園では、同日朝からAPU開学祭が行われた。国際色が豊かなAPU学生が、多彩なパフォーマンスや自国の代表的料理をステージや模擬店屋台で披露、市民の喝采を浴びた。京都からは立命館大学の学生も駆けつけ、祭りに花を添えた。夕方からは、公園内の特設ステージで、校友大会第二部「校友会コンサート」を開催。舞台前の芝生広場は校友・市民ら多



▲表札の店「まるさん」。APU留学生らが日・英・韓・中・タイ・アラビアの各国語でネームプレートを書いてくれる。



▲コンサート会場の脇に、「校友会APU正門募金」募金者一覧のボードを掲示。自らの名前を確かめる校友。



▲九州各県校友会ゆかりの屋台も出店。コンサート開始後に無料で供された「ゆふいんビール」の前には人だかりが。

APU Opening Festival
Alumni Association Concert

あざやかな民族衣装の学生 ▶



APUキャンパス見学会

◀広島県東部校友会の一行。

APU Campus Tour



▲正門をバックに記念撮影をする校友たち。



▲校友会からの寄贈を記す正門の銘文。



▲APUからは別府名物「地獄めぐり」もすぐできる。写真は海地獄・血の池地獄。

五月二〇日・二二日の両日、開学式典の来賓・校友や別府市民などにAPUキャンパスが公開された。来学者はのべ五〇〇〇人にのぼり、別府市の山手にそびえるAPUの美しいたたずまいと先進的な設備に、感嘆の声があがっていた。

の時を迎えて ありがとう、よろしく、APU

記念式典の行われた五月二〇日は、校友・学生・教職員など立命館関係者のすべて、そしてAPUの地元大分県・別府市の人々にとって特別の感慨をもたらす日となった。式典を終えての感想や、APUの今後に対する期待・決意を語っていただいた。



立命館アジア太平洋大学学長

坂本 和一

さかもと・かずいち

立命館一〇〇年の蓄積が開花した
盛大な記念式典

●坂本 入学式に続き、昨日は晴れて「立命館創始一二〇年・学園創立一〇〇周年記念、立命館アジア太平洋大学開学式典」を挙行することができました。立命館から世界へ二一世紀に向けて格調高いメッセージを発信する、レベルの高い式典ができ、非常に満足で嬉しく、すがすがしい気持ちであります。関係の皆様、ことに校友会の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

●中野 記念式典と合わせて、全国校友大会もこの別府の地で開いていただいたことには、本当に感激しています。多くの校友が喜び、母校愛も倍加し、立命館一〇〇年の歴史の中で生まれたAPUを支援していかうという決意を一段と強く持たれたことでしょう。無事に行事を終えることができ、地元大分県校友会としましては、ほっと胸をなでおろしております。

●半田 僕は、立命館大学学生を代表して式典に参列しましたが、オール立命館がどれだけ社会から期待されている



立命館大学大分県校友会会長

中野 秀勝

なかの・ひでかつ

昭33法

るかを知り、自分の大学について認識を新たにしたいというのが率直な感想です。それから、この度の開学祭などでAPUの新入生の皆さんと接してみて、僕たちがこれまで立命館大学で行ってきた様々な活動を振り返るとともに、それを土台とするこれからの新しい活動のあり方の展望を持つことができました。その第一歩が正式に踏み出されたということで、昨日は学生にとっても非常に大きな意味のある日であったと思います。

●大山 昨日の式典でAPU学生を代表してご挨拶することができ、本当に良い機会を与えていただいたと感謝しています。とても緊張しましたが、これを成長の糧にしようと思います。式典を目的の当たりとした感想は「すごい」の一言です。立命館の歴史の重みとこれまでの努力の数々が社会全体に認められた結果、あれだけの立派な式典が成功したのだと感じました。

●TAY 私、ネイティブスピーカーではないのに英語で挨拶しましたので、大変緊張しました。立命館学園については、まだ十分に理解できているとはいえないのですが、その規模の大

きさや日本の教育界において重要な位置にあることが昨日の式典でよく分かり、APUは単なる新設大学とは違うんだと心強くなりました。

立命館の大船に乗った気持ち
APU第一期生

●坂本 学園創立一〇〇年という節目にAPUが開学し、次の世紀に踏み出すということ、これが重要な点だと思っております。校友の皆さんが営々と築きあげた土台がなければ、このような立派な形での開学はのぞむべくありませんでした。一七〇〇名を超える校友の方々に遠方からはるばるご参集いただいたおかげで盛大な式典になりましたし、正門もご寄付いただき、本当に有り難く存じます。APUを訪ねておいでの方々は、あの力強い門にまぎ感動なさるわけです。

●TAY 私たち留学生に対しても厚いご支援をいただき、ありがとうございます。実は私がAPUへの進学を決めたとき、周囲には「日本の新設大学へ行くんですって？」と疑念を含ん



立命館大学学生会中央常任委員長

半田 久之

はんだ・ひさゆき

法学部4回生

だ言葉を投げかけた人もいたのです。でも、こんなにもサポートしていただけるということで、とても嬉しいです。

●**大山** 僕らを三万もの先輩方が支えて下さっているんですね。二つの大学にかかわる人みんなで立命館の新しい歴史を作っていけるというのは、僕たちにとっても興味深いことです。

●**坂本** 既に双方の学生の交流も始まっています。いまAPUにいるのは一期生ばかりだから、まずは立命館大学から先輩を派遣しようということですね。同一法人内の大学同士だったら自然とそうなるというものではないと思います。これは立命館が長年培ってきた気風と言いますか、学生諸君の心意気の現れなんです。立命館の名のもとに一体性をもって協力して事を進めていくということ、皆が、特に学生が肝に銘じて努力している。これは大変立派だと思っています。お互いにキヤンパスがうんと広がったのではないですか。

●**半田** そうですね。立命館大学からは、二〇名ほどの代表団「Ritsサポーター」がAPUへ出かけ、新入生をサポートしたわけですが、主な目的は国際学生の援助と開学祭などのイベント企画の助け、そしてAPUにおいてこれらのリーダー格となる学生を育てることでした。サポーターの何人かから話を聞くと、APU学生の溢れんばかりの自立心と、新しいものを作っていくこうとするパワーに触発されて、立命館大学の学生のやる気も自ずと高まったと言っていました。知り合ったばかりの学生たちが一つのを作り上げる過程では、コミュニケーションが難しい面もあったようですが、得られた成果は困難を差し引いて大いに余りあるものだったということでは

す。特に留学生との交流では、外国の多様な文化に触れて楽しかったということにとどまらず、自分の国である日本のことをより強く意識するようになり、異文化の相互理解についてよりいっそう学びたいと思うようになったと、皆口を揃えています。衣笠の学園祭担当の学生は、「これまでになかった発想で非常に参考になった。今年の学園祭が楽しみだ」と言っていました。この他にも、朝鮮文化研究会やESSなどの団体も、APUの学生と交流したいと明確に方針を打ち出しています。

●**大山** ちょっと話が変わりますが、僕は入学前に友達から言われたんです。異文化交流は魅力的だけれども、宗教問題なんかはどうなるのって。先日、APハウスで宗教活動についてちょっととしたトラブルがあったと耳にしました。今後こういう事態にどう対処していくべきかと、現実的な問題として考えさせられました。

●**TAY** 今の話はとてもセンシティブな問題ですね。私は多民族国家であるシンガポールの出身です。シンガポールは中国系、マレー系、インド系アラブ系といった様々な人々が人間、宗教間の対立を乗り越えて国家としてまとまり、成功しています。私は、各国の文化をどんどん見せ合える環境を早く作り上げて、なんでも当たり前普通のものにしていく、これが有効だ

と思うんです。はじめは異質だと思っても、触れていくうちに何でもなくなりますよ。そしてそれを尊重できるようになります。だから、今週はチャイナウィーク、来週はタイウィークといういま行われている試みは、とてもいいことだと思います。私のシンガポールでの経験が皆さんのお役に立つなら、お手伝いしたいです。

世界の協力関係の縮図をAPUに、地元別府に具現化したい

●**中野** 立命館の歴史に、そして日本の教育そのものに對して、APUは大きな影響を与えたわけですが、ことに大分県・別府市にとってのインパクトは非常に強い。この大分県での開学をご決断下さった学園と、それを受け入れた大分県・別府市に対し、私共地元校友会といたしましては心から敬意を表し、感謝とお礼を申し上げたいと思います。五年前になりますか、大分県ははじめ九州一円の校友会幹部が大分市内のホテルに集まって学園からAPUの設置構想を伺いました。まさに青天の霹靂と言わなければならないのが込み上げてきたものです。見事開学がかなった今、大分県の文化の向上と活性化に貢献し、地元の皆さんから喜ばれる大学になっていただきたいです



立命館アジア太平洋大学第一期生

TAY Seow Boon

テイ・ショウ・ブーン

アジア太平洋学部



立命館アジア太平洋大学第一期生

大山 高

おおやま・たかし

アジア太平洋マネジメント学部

ありがとう、よろしく、APU

し、国際化とかボーダーレスとかいった言葉だけが一人歩きするのではなくて、ぜひ実体を伴う形で我々に見せて欲しいと思います。APU建学の理念については各種報道がなされていますけれども、地元においてもまだよくわかっていない校友もたくさんいらっしゃると思います。ですから、校友の皆さん、地域の皆さんにまず門戸を広げ、学生と懇談してもらって、その結果がAPUをより深く理解するようになれば嬉しいのです。我々も地元で校友会活動をするにあたり、これからはこのような視点が必要だと考えているところです。

●坂本 地域との密接な結びつきは、APUの発展にとって非常に重要なポイントです。地域に深く根差せないようでは、真に国際性を持つこともできないと私は考えています。というのは、地元とのつながりが浅ければ、別府市民は学生、ことに留学生に親近感を持てませんね。そういう状態では、留学生が満足度の高い勉強生活を送ることは望めない。もしこんなことになったら、APUは国際大学として育つことはできないですよ。ですから立命館は、この点には特に力を注いでまいりました。

●大山 いまAPハウスにいる留学生も、来年は別府の街に下りて生活を始めます。市民の方と本格的に交流がはじまるわけで、その時が楽しみです。市民、留学生、そして日本人学生である僕たちが一体化してはじめて、別府は名実ともに国際観光都市になり、APUも本当の国際大学になれるわけです。

●TAY そのうちに英会話を教えるアルバイトを始めますので、市民の方とお会いできるのを楽しみにしている

んです。APUのことをまったく知らない別府市民はいないでしょう。でも私たち留学生は市民の皆さんを知りません。そんなのはおかしいですからね。

●中野 先生方と一緒に公民館にでも出向いて、市民の皆さんと懇談の機会など持ってみてください。また大分県校友会も、APUの学生諸君に、自分たちの勤務先を気軽に見学に来てほしい、当地の豊かな自然に親しみに来てほしいと待っております。地域に溶け込むためのお手伝いは喜んでいたします。

●坂本 地域とのつながりを大切にすること、これは立命館の伝統です。土曜講座等を通じた京都での市民とのつながり、BKCのある滋賀県草津市におけるまちづくり積極参画、そして今回の別府での、多数の留学生や多国からの教職員スタッフを含む国際大学APUと地域とのつながり。立命館は大学と地域とのつながりを大切な財産としてきています。

いずれにしても、あらゆる方面から



のご支援を受けて開学の運びとなったAPUです。皆様のご期待に応えるべく努力していくことで、いつそう支援・協力の輪が広がっていったくれれば、私にはこの上ない喜びです。

●半田 学生同士の交流はまだ緒に付いたばかりですが、今後大きな取り組みになると思っています。二一世紀はアジアが中心になる新しい時代です。日本の教育界でいち早くアジア各国と手を取り合ったのがAPUであり、その意味でAPUは時代を先取りする可能性を十分に持っています。僕たち校友会でも、平和に向けての取り組み等をしていますが、アジア地域との連携無しには平和についても語れません。ここでも新しい流れはアジアから始まっています。ですからAPUと立命館留学生と日本人、この相互の協力関係は、世界を動かす可能性を内包していると思っております。僕たち学生はこの環境の中で二一世紀の担い手として成長していきたいと思っています。

●大山 僕たちも同じです。立命館大学の学生の皆さんがそう思ってくれていると、心強く、とても嬉しいです。

●中野 次世代の、世界の協力関係の縮図をAPUの中に見出すことができます。APUにはそのための確かな高等教育機関としての機能し、ぜひ世界の人々から愛される存在になってほしい。心から期待しています。

●坂本 いよいよAPUの歩みが本格的に始まったわけですから、いっそう気持ちを引き締めてかかろうと力になります。皆さん、開学までのご支援を本当にありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

タイ国校友会

Report from Thailand

二一世紀は立命館とアジアの躍進の年であることを確信する昨今です。これは、京都や草津、別府で活躍の卒業生、現役、教職員並びにそのご家族についても言えますが、一九八八年七月七日設立の、立命館大学タイ国校友会については特に顕著です。

二〇世紀末に端緒する世界経済のグローバル化が、立命館の卒業生にも波及、理工系の優秀な先輩から文科系の有能な卒業生まで、続々とアジアに派遣され、こゝタイ国校友会の顔ぶれも、一騎当千の支社社長や工場長、オーナー社長などで、立命館の優秀さと企業から寄せられる信頼と期待の強さが伺えます。

現在約四

〇名を擁し、

荒川（昭20

理工）先輩

を筆頭に、

タイ女性と

家庭を持つ

野村や田畑

（昭63産社、

また、パン

コク日本人

学校を卒業

し立命館宇

治高校に長女を進学させている光明（昭54

理工）、パントマイムではタイ国第一人者の

矢野（昭57法）、同窓生夫婦でチェンマイで

タイシルクの製造輸出を営む今井（昭57法

など多士済々

掲載の写真は、さきに開催した新年パーティーの一コマで、最前列右と左が野村と妻、双子の長女です。

最後に、日本および世界の立命ファミリの皆様、タイ国にお立ち寄りの節は是非声をかけて下さい。楽しいジャーニーのしぶちな演出を保証いたします。

（昭45法 野村威夫・記



インドネシア支部

Report from Indonesia

一九九八年一〇月に設立した当支部も、この七月で一年一〇ヶ月目を迎えます。目下の最大課題は会員増をはかることです。校友各位が輪を広げようと頑張っているのですが、いるようになかなか見つからないのが現状です。しかしながら設立当初の一五名から、九九年度末時点で女性二名を含む二〇名になっています。

活動としては、四月または五月に総会・懇親会（今年度は五月五日に開催、一月に忘年会の開催と年二回の定例会を定めています）、何かにかこつけては有志が集まって親睦の輪を広げています。また、支部設立以来、立命館アジア太平洋大学の開学と相まって、長田総長や伊藤常務理事をはじめ多くの役員・教授の来伊があり、校友が集まる機会が多かったのも校友相互の絆を深めるものとなったのではと思っています。特に昨年九月の長田総長来伊の際には、総長を囲んでの懇親会を開催、学生時代もありえなかった、身近に総長とお話が出来たことにある種の感動を得ました。

最近では、昨年二月、関西学院大学校友会とゴルフの対抗戦を開催いたしました。戦績は僅差で立命の敗戦となりましたが、今後は年二回定期戦を開催し、将来的には関同立戦を夢をさせています。

（昭53経営 黒石 健・記



在韓立命館大学同門会

Report from South Korea

二一世紀に向かって、校友の韓国での活躍、当会の活動も活発になりつつあります。最近の当会のニュースは、学園創立一〇〇周年を迎えた我が立命館が別府市で開催した盛大な式典に参加したことです。文鶴東会長をはじめ、金祐銘副会長、權泳斗顧問など七人の同門とAPU在学生の父兄たち二八名が二泊三日の日程で別府を訪れ、APUキャンパス見学も合わせて行いました。

文会長は「学園創立一〇〇周年、そしてAPUの開学をお祝いします。我が立命館が世界一の大学になってほしい」と述べ、韓国からも喜びをもって応援することを約束しました。また、APUがアジア太平洋時代にあふらしい国際大学になってほしいとの願いを込めて、「白頭山」の絵を寄贈しました。

今秋京都で行われる「感謝のつどい」にも多くの会員たちが参加を希望し、楽しみにしております。

平久文 禹 根泰・記



キャリア自己責任時代到来 自分を見つめ 今こそ仕事でハッピーに！

キャリアデザインが 不可欠な時代

社会の大変革の流れの中で、職業や就職について考える上で欠かせないのはどんなことでしょうか。

昨今、雇用のあり方が大きく変わってきましたよね。終身雇用制は事実上崩壊し、一つの企業の中で、コア業務を担う正社員、プロ化した契約社員、派遣社員などが混ざり合って働いています。単純なルーティンワークはサード・ビス専門会社に外注することも珍しくなくなってきました。このグローバルコンペティションの時代、自社内にゼネラリストだけをたくさん抱えていても、スペシャリスト集団には太刀打ちできないと各企業が気付き出したわけです。だから、自分は何のプロになりたいのかを意識していないと生き残れなくなりつつあるんです。

これからは自分のキャリアには自ら責任をもたなければなりません。キャリアデザインが絶対に必要です。そして、時代の先を読んで行動することも大切でしょうね。

会社がレールを敷いてくれたのは、もう過去のことなのでね。キャリアデザインとは、どうすることなのか。

夢や価値観をもとにキャリア目標を確立する作業が、キャリアデザインです。自分の仕事に納得し、満足感、達

成感を高めるために、十分な自己分析をしましょう。そして理想と現実とがどのように乖離しているのかを認識したうえで、理想に近づくためのシナリオを描きましょうということですね。最終ゴールの地点だけを見ると気が遠くなりますから、半年後、一年後、三年後といったスパンで捉えるのもいいと思います。その時々で自分はこうなっていたいのかをちゃんと見つめて、そのために必要な能力を身につけていく。今の世の中を生き抜くには、自ら立ち上がるしかありませんよ。昔と違って、転職に対するマイナスイメージは全然なくなっているでしょ。自分を生かす場を、外の労働市場にまで広げて考えるべき時ではないかと思います。

コンピテンシーを見据え 勇気を持ってジヨブホッピングを

何をヒントにすればよいのでしょうか。

例えば転職を考えるとき、多くの人が誤解していることがあるんです。「即戦力」という言葉の理解を間違っていて、「同じ業界で、同じ職種で、いい仕事ないかなあ」という探し方をするんです。でもいま企業が欲しがっているのは、同業同職種での経験やスキルだけではありません。異なる視点、新しい発想を持つていそうな人材に期待をかけることもあります（図参照）。キーワードと言えば「コンピテンシー」

【図】営業職を軸とした業種×職種の転職ターゲティングフレーム

	現在の業種	
	同業又は類似業種	異業種
現在の職種	同業種の営業職が営業職として採用される ＝即戦力として期待される	異業種の営業職が営業職として採用される ＝共通なスキル/ノウハウが即戦力として期待される
	同業種の営業職以外の人材が営業職として採用される ＝異視点を期待される	異業種の営業職以外の職種が営業職として採用される ＝新たな発想への期待 ＝ポテンシャルに期待される

©リクルートHR.1998

を備えた人材が求められているのです。スケートの橋本聖子選手がわかりやすい例ですが、彼女は、自ら鍛え上げた太股内側の筋肉を夏のオリンピックでも生かすためにはどんな競技が最適かを考え、自転車を選びまし

■(株)リクルート 就職ジャーナル編集長 [昭57産社]

石川 純 一 さん

りつめい
インタビュー



小誌の取材の前後に、TBSテレビと雑誌『プレイボーイ』のインタビューが入っていた。就職事情は石川さんに聞けと、マスコミ各社がコメントをとりやってくる。午前1時、2時まで働くのが当たり前の超多忙人。普段は職場でGパンにスニーカー姿でいることも多いが、「さすがにそれで写真に収まる勇気はなかった」そうである。

株式会社リクルートで営業成績トップの実績を積み重ねてきた石川さん。就職ジャーナル編集長の名刺の裏面には、「人材総合サービス事業部門 メディアプロデュース部 エグゼクティブプランナー（部長）」とある。「こっちのほうがむしろ表。これからは新規事業のビジョン作りに気持ちを集中したい」と語った。

学生時代は、将来に対し漠然としたイメージしか持っていなかったが、妥協せずとことん求め、突き詰める姿勢があった。ロックバンドで食べていきたいと思った頃には、最高水準の学生バンドを探し歩いてメンバーになった。在学中にリクルートでアルバイトをして仕事の面白味を知ると、今度はそれに全力投球した。「何でもがむしゃらに取り組むことで能力が開いていった。次にやるべきことが見え、将来の目標も明らかになっていきました。」

石川さんからの、経験に裏付けられた励ましの言葉は力強い。皆で元気を出して、石川さんに続こう！



いしかわ じゅんいち さん

1957年生まれ。82年立命館大学産業社会学部卒業後、(株)リクルート入社。企業の人材採用広報業務を経て、97年より早稲田大学ビジネススクールへ留学。同校修了後、事業開発室・メディアプロデュース部のエグゼクティブプランナーとして人材採用系の商品開発を担当。99年10月より現職。

た。ビジネスマンは既に社会経験があるのですから、聖子さんの「筋肉」にあたる強みを持っているはずですよ。自分の強みは何かを冷静に分析して、それを生かす道を考えること、つまりコンピテンシーを意識することが大事でしょう。

こう言うと、「既にある力であること」にばかり思いが向いていると誤解されるかもしれませんが、肝心なのは、自分の夢、やりたいことを諦めないことです。転職を考えるとき、つい臆病になって、「やりたい」ことが思考の枠外に追いやられ、「やるべき」になっちゃう。「やるべきことの中で、できること」という狭い思考になってしまふ。でもこれではハッピーにはなれないですね。年齢で諦めてし

まう必要ありません。

会社の中で忙殺されていると、やりたいことを見失ってしまいがちですが。

基本は、喜怒哀楽に素直になることだと思います。自分はどんな指向性を持った人間で、どういう場面で喜びを感じるのか。喜びの源が社内他部署にあるのなら異動したいと手を挙げればいいし、なければ外を向いてチャレンジしたらいい。もし何かモヤモヤしているなら「ジョブホッピング」しましょう。仕事もホップ・ステップ・ジャンプで、なりたい自分に近づいていくいいでしょう。「ジョブホッパー」という言葉を広めたいと思っています。す、僕は。

なるほど、励まされる気がします。石川さんご自身には、何か転機がありましたか。

私は顧客企業に対し、人材採用戦略をプランニングしてご提案する仕事つまり営業をしていたわけですが、だんだん自分の知識と経験だけでこなせてしまふことが物足りなくなってきたんです。ぜひ新規事業を手がけるなかで自分の創造性を発揮したい、そのためにはマーケティングや経営戦略の基

本フレームを学び直そうと、ビジネススクールの門を叩きました。リクルートに戻って、新規事業のビジョンやコンセプトをたてる仕事に就き、新たなやり甲斐を見出しています。私の場合は、自社内でやりたいことを発見できたケースですね。

**情報を有効利用し
学生もOBも大学も頑張れ！**

さて、影響力の大きい『就職ジャーナル』編集長でいらっしやるわけですが、誌面作りのポリシーをお聞かせ下さい。

読者の多様な働き方を応援したいので、単一的な価値観を押し付けられないようにしています。表面的なノウハウを提供するマニュアル的要素も極力省きたい。時流を大きく、長い目で把握し、就職ジャーナルなりの座標軸で捉え直すことで、読者の価値判断、ひいては求人求職マーケットを揺さぶるような情報を発信したいと思っています。

立命館大学の学生も、就職準備活動の一環として、貴誌を愛読しています。立命館大学の進路指導戦略をどのようにご覧になりますか。

立命館の進路指導プログラムについては、私も評価しています。就職部からキャリアセンタリーに名称を変え、学生に低回生時からキャリアデザインを意識させるように動いていることには大賛成です。今後さらに効果をあげるためには、大学が輩出したいと思う人物像を設定し、その理念を全学で共有したうえで、教学システムやカリキュラム内容に反映させていくことがぜひとも必要でしょう。教学サイドも変わらなければね。全学一体となった取り組みに期待しています。

定期借家制度と居住権保障

——健康で文化的な生活の実現を考える

立命館大学法学部教授 松本 克美

■まつもと・かつみ 1988年早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得満期退学。同年4月より神奈川大学短期大学部法学科に勤務。98年4月から現職。専門は民法。

はじめに

アパートやマンション、オフィスビルのように大きな建物の一部を借りる場合であれ、店舗用或いは住宅用に一戸建ての建物を借りるのであれば、賃料を払って建物の貸し借りをする契約は、「借家契約」と呼ばれます。従来、借家契約については、借地借家法が規定をおいていましたが、今年の三月一日から、この法律の一部を改正し、既存の借家制度に加え

第一に、契約で定めた期限がきたら原則として更新がなく、建物の明渡しが必要だという点にあります。これまでの借家制度では、期限がきても家主の側に自分がその建物を使用する必要性があるなどの「正当事由」がなければ、契約の更新を拒絶できない制度になっていました。つまり正当事由制度によって、借家権の存続期間の保障がなされていたわけです。これに対して、定期借家制度は契約の更新をさせないことによって、借家人が同一の建物に住みつづける権利を結果的に制限することになるわけです。

また「定期借家制度」では、借家人の側は期限が来るまでは借りた建物を利用できる権利があるわけですが、他方で家主の側は定められた期限までの家賃をもらう権利が生じます。従って、借家人の都合で契約の途中で解約することは原則としてできず、実際には利用しなくても、残りの期限分の家賃を支払う法的義務が生じる点も従来とは異なる第二の大きな特徴です（従来は借家人からの期限前の解約は自由でした）。但し、この点については、二〇〇

〇平米未満の居住の用に供する建物の賃貸借で、転勤、療養、親族の介護その他のやむを得ない事情により、建物の賃借人が建物を自己の生活の本拠として使用することが困難になった場合には、例外的に期限前の途中解約が認められます（改正後の借地借家法——以後「新法」とよみます——三八条二項）。

このように、定期借家制度には、契約の更新がない、契約期限前に借家人からも自由な解約ができないという大きな特徴があるわけですが、既存の借家制度との関連で二点注意が必要です。ひとつは、この「定期借家制度」は今年三月一日から導入されるのであ

て、それ以前に既に成立している借家契約には影響を及ぼさないという点です。従って、今年三月一日より前に既に成立している借家契約（以下、「既存借家契約」といいます）の場合は、家主側で更新を拒絶する場合には、「正当事由」が必要です（経過措置三條）。また今年三月一日以降に既存借家契約を終了させて、同じ建物につき定期借家契約とすることは当分の間認められません（経過措置四條）。

以上の経過措置は、新法成立によって、家主が自己に有利な定期借家制度を既存の借家人に押し付けて、既存の借家人が同一の建物に住みつづける権利が侵害されるようなことがおこらないようにするためのものです。

更に、今年三月一日以降も、定期借家契約ではない、これまでのように契約の更新拒絶に家主側の正当事由が必要な通常タイプの借家契約制度も存続するので、いわば二本立ての借家制度になるわけです。

定期借家制度の理念

今回、現行の借地借家法を改正し、定期借家制度を導入する根拠となる法律の正式名称は、「良質な賃貸住宅等の供給の促進に関する特別措置法」といいますが、その第一条はつぎのように目的を定めています。「この法律は、良質な賃貸住宅等の供給を促進するため、国及び地方公共団体が必要な措置を講ずるよう努めることとする」ともに、定期建物賃貸借制度を設け、もって国民生活の安定と福祉の増進に寄与することを目的とする。」

ところで定期借家制度を導入することが、どうして良質な賃貸住宅の供給を促進するのでしょうか。今回の立法

定期借家制度の特徴—— 現行借地借家法との対比

て、期限がきたら更新がなく、必ず明渡しをしなければならない「定期借家制度」という新しい制度が導入されました（この制度を導入する法律は昨年二月二十五日に成立）。ここでは、この制度の特徴と問題点を、概観したいと思います。結論から申しますと、定期借家制度は、これまでの借家制度にまがりなりにも貫徹していた「居住権保障」の理念を空洞化させ、人の住まいを金儲けのために「商品化」することを今以上に進めてしまう危険性があり、わが国の住宅政策にとって大きな問題点を抱えていると考えます。

「定期借家制度」の大きな特徴は、

にあたり、定期借家制度導入賛成論者が強調したのは、次のようなことです。すなわち、現行借地借家法の正当事由制度のもとでは、いったん家主が建物を貸すと家主の自己使用の必要性などの正当事由がなければ貸した建物が返ってこないの、それを嫌う建物所有者に貸し渋りがおこり、それが借家の供給不足を引き起こし、古くて狭い借家の残存を引き起こしている、これに対して定期借家制度を導入すれば、期限がくれば必ず建物が返ってくるから、貸し渋りがなくなり、借家の供給が増え、借家市場も拡大するので、家主間の競争もおこり、良質で賃料も適当な借家が増大する。

定期借家制度と居住権保障

しかし、定期借家制度の導入が果たしてこのように良質な賃貸住宅の供給促進につながるのでしょうか。導入反対論者の中には、今回の定期借家制度の導入が「既存借家契約の定期借家への漸次的切替えを通じての地上げの合法化」につながり、「とくに、次の借家を見つけるのに苦労しがちな低所得の高齢者、障害者、母子家庭などには相応にシビアな事態」になると警告する声もあげられています（原田純孝・法律時報七二巻三号一頁以下。なおこの論文では八〇年代、九〇年代の規制緩和論とのかかわりで興味深い分析がなされています）。

ところで他人の土地を借りてそこに自己所有の建物を建てる場合の賃貸借契約を借地契約といいますが、借地契約には一足先に一九九一年の借地借家法制定の際に定期借地権制度が導入されています（但し、こちらの方は、存続期間が五〇年以上の長期契約となっています（借地借家法二二条））。借家契

約の場合は、通常は二年ないし三年という短期の借家契約が多いので、これが定期借家契約になると、同一の建物に住みつづけたい借家人にとっては大きな脅威となります。とくに、原田氏も指摘するような高齢者や障害者、母子家庭などは、現在でも家主が貸し渋ってなかなか建物を貸さない、その意味で家主優位の力関係のもとにありま。その中で定期借家制度が導入されれば、定期借家でなければ貸さない、従って期限がきたらまた別の住まいを探さなければならぬ、そのたびに引越費用がかかり、また、敷金・礼金などがとられる、定期借家で万が一更新を特別に家主が認めてもその場合は高額な更新料をとられるおそれがあるなどの事態が予想されます。家主にとっても、定期的な賃料収入が安定的に確保されればよいわけで、それを越えて定期借家制度がこのような弱者いじめや古い建物の地上げ、大手不動産業者にとつての土地の有効利用（金儲け）の手段に使われるのでは、まさに新法の目的とは正反対に、「国民生活の安定と福祉の増進」を破壊するものでしかなくなってしまう。

おわりに

一九九三年から九四年にかけて、私はドイツ南西の大学町フライブルクで一年間在外研究をする機会を得ました。その間、ドイツの幾つかの街を歩いて感じたのは、街が人間中心にできているということでした。古い伝統的な街並みを残し、車が入れないように規制を強め、環境問題に対応するため路面電車を増やす。土地や建物に関する色々な規制の背後にも、街をいかに快適で人間が住みやすいものにする

のかが、社会的な課題として明確に意識されているようでした。地上げにより古くからすんでいた人間が追い出され、街中いたるところ虫食い状態になり、車の渋滞を理由に歩行者天国が次々と廃止されている日本とは本当に対照的でした。そのドイツでも、かつて現在の日本のような定期借家制度が導入されようとしたのですが、結局それは見送られました。一九七四年当時のドイツ連邦政府はその理由を「住居は人間生活の中心として極めて重要だから」としています。



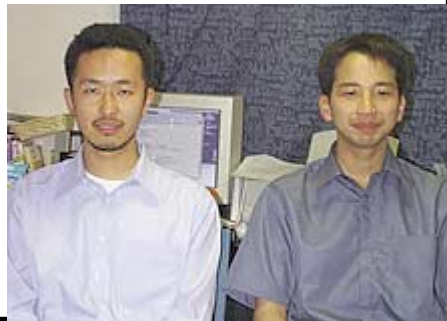
▲中世都市の面影をそのまま残すドイツ・ハイデルベルク

わが国でも、住居を金儲けの手段として「商品」としてみるのか、それとも「人間の生活の拠点」として、通常の商品とは異なる特別な規制を考えるのかが問われています。日本国憲法が定める「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」（第二五条）という点を、住宅政策の原点として見つめ直す必要があるのではないのでしょうか。



「環境保護」の視点から 社会の仕組みを デザインしたい

竹田圭一さん(左)
(有)ウェイズ 代表取締役
畑野裕亮さん(右)
(有)ウェイズ 取締役社長
平11政策
(有)ウェイズホームページアドレス
<http://www.ways.co.jp>



起業を目指し始めたのは、大学二年の春。一年生の秋に「ごみダイエット学園祭」なるものに取り組んだり、その後つくった環境サークルで活動する中で生まれた問題意識からでした。

「根本的な解決を目指すのであれば、流れをつくる ようなことや、仕組みを変える “ようなこと” をしなければいけない。」

実際にいろいろな活動に取り組んでみて、ボランティアが「環境はこんなに破壊されているから守らなければ！」と声高に叫んだり、「ゴミは分別しましょう！」などとアピールしても、根本的解決には程遠いと感じたのです。もちろんそれ自体は意味のある事ですが、市民運動で小さくやっつけていても埒があきません。ボランティアでもやり方を工夫すれば可能性はとてもの大きいと思うのですが、一人一人のやる気だけが頼りで、金銭的な補助や見返りが無いとなると、残念ながら継続的な仕組みとは言えません。ですが、環境問題への取り組みは継続こそが大事です。

では、継続するために最も効率のいい仕組みは何かと考えた時、当然ながら「企業」という結論が出たのですが、既存の企業に就職

する事は考えられませんでした。何故なら、その頃には環境問題以外の様々な方面にも問題意識が広がっており、既存の企業で自分達のしたい事を実現できるとは思えなかった為です。手っ取り早く自分たちのやりたいことを形にするには、そして後悔しない為には、もう「起業」するしかないな、と決意したのでした。

さて、構想から約一年半で「起業」の実現に至るのですが、それは突然やってきました。

九八年一月中頃に、たまたまある商品に巡り会い、それを売らせて頂けることになったので、「じゃあ、これを機に会社をつくらうか」と思い立ち、二月五日には会社設立。半ば勢いだったため、「思い」だけは強いものの、ビジネスのやり方など実際は何ひとつわかっていない状態でのスタートでした。会社は継続させていくのが大変と言いますが、まさにその通りで、本当に毎日が勉強と反省の日々でした。

事業としては、エコロジー商品等の卸・小売とWEB制作という二本柱。物販の方は、フリーマーケットへの出店から始め、小売店

への飛び込み

営業、展示会への出展、インターネットでの販売など、一年目は商売の基本を理解するために使ったようなものでした。初めの頃は注文が来る度に大喜びしていたのを思い出します。

既に三年目に入ったのですが、数々の失敗を経て、ようやく自分たちの目指す方向が見えてきました。事業の目処もたつてきて、今は新しいスタッフを入れて体制を作りかえていくところです。今後は、オンラインショップの一層の充実と様々なネットワークを活かしたコンテンツ事業を展開していく予定です。「気楽に、楽しく、社会にやさしい生活を送る」を一つのテーマに、義務感からではなく、自然とそういう生活が送れるような提案をいろいろとしていきたいと考えています。

そして、将来目指すは、広い意味での教育事業。学校という枠を越えて、様々な「たのしい学びの場」をつくっていききたいと思っています。やりたいこととアイデアは山のようにあるので、あとはそれを実行するのみです。

子どもたちを語る

中村 和歳



● かわいい子には旅をさせよ

毎日子どもたちと接していると、彼らは「毎日が面白くない」「どこか遠いところに行きたい」などと呟く。少し話し込むと「いつも同じ事ばかり言われて嫌になってしまふ」とか、「何か変わったことがしたい」と言う。子どもたちは毎日肉体的・精神的に成長していて、昨日と違う自分を実感し、日常の中で自分の成長を試してみたいのだ。しかし、周囲からは、少しも変わっていない自分

周囲の大人たちから見れば昨日と変わらぬように見えても、子どもの内面は、受精後の細胞分裂と同様にいままち成長し続けている。それを認めて励ます大人たちの心のゆとりが、子どもに自信と責任感を育ませることになる。「かわいい子には旅をさせよ」との諺がある。毎日の同じ環境の中では、誰も子どもの成長を認めきれず、「情性の目」で子どもを見てしまう。しかし、「旅に出る」と子どもは非日常・異文化の「慣れない新鮮な目」で見られ、自立した子どもとして対等な扱いを受ける。子どもなりに責任のある行動を取り、やがて、成長に見合う自信を持ち、喜びを実感できるのである。子どもにとつては、隣の町は非日常、異文化の世界である。

異文化に触れ成長する子どもたち

● 異文化の中で成長する子どもたち

中学生になると「ホームステイをしたい」「外国に行きたい」などと言うようになる。

「初めてのお使い」と題するテレビ番組がある。子どもが一人で、または兄弟でお使いに出かける。その行動を見ていると、自分が勝ち取った力や知恵を総動員して、あらゆる局面での確かな判断をし、お使いをすませて帰ってくる。その時の誇らしげな顔と言ったらない。

「初めてのお使い」と題するテレビ番組がある。子どもが一人で、または兄弟でお使いに出かける。その行動を見ていると、自分が勝ち取った力や知恵を総動員して、あらゆる局面での確かな判断をし、お使いをすませて帰ってくる。その時の誇らしげな顔と言ったらない。

的要求、「成長し、判断できる自分」を実現した喜び、「非日常を求める」内的動機の達成感が大きく内在しているにちがいないと思える。

出発の空港での不安と期待の入り交じった子どもたちの表情は、ホームステイ先のホストファミリーに出会うとうれしさと不安の表情に変わる。一夜明けて学校で再会すると、「やる気に変わった嬉しい顔」になっている。三日目には、「やればできる自信」に満ちて、一週間後には、異文化の中で生き抜き、ホストファミリーにとけ込み、家族の一員としての役割を果たす責任のある態度が全身に溢れる。そして十日経てば、地域や学校にも仲間ができ、自分のやり方で生活している自信と誇りを持つまでに成長する。毎日の身支度も、また、行動や発言も責任感に溢れ、スケジュールを自分たちで実行する集団に成長している。

言語活動も意欲的になり、自分たちの自己実現のために当然のように英語をつかいはじめ、解らないところは調べ、追求する自立的な態度で生き生きと活動する。

このように、異文化社会の「新鮮な目」によって評価されることが、子どもたちを勇気づけ、更なる成長を産み出すのである。

ホームステイを経験した子どもたちは、異口同音に「また、同じグループで同じ町にきたい」と語る。彼らの心には、「自分の成長が認められ、家庭や仲間を受け入れられた充実感」や、「自発的に活動した達成感」が漲っていたのだらう。

毎日の生活の中で子どもたちの変化や成長をしっかり見る「慣れない目」を常に持っていたいものである。

著者紹介

〔なかむら かずとし〕 1937年生まれ。61年立命館大学文学部卒。愛知県の公立中学校を経て、立命館中学・高等学校に英語科教諭として勤務、元校長。98年3月退職。

立命館 秘話

a secret story

7

鴨川畔、東三本木通丸太町上ルの地に、一世紀以上にわたって世の移ろいを見守り続けた建物があった。さまざまに名を変えながら料亭や旅館として用いられていたが、料理旅館「大和屋」としての営業を一九九七年に終えたのを最後に、その姿を消した。

この建物こそ、立命館大学の前身である京都法政学校が産声を上げた場所である。一九〇〇年八月の開校当時、ここは「清輝楼」と呼ばれた元旗亭であり、京都法政学校は二・三階の座敷を間借りして授業を開始したのだった。夕闇の中、ランプの明かりのもとで、既に京都帝国大学教授として著名だった講師陣の話に聞き入る第一期生は三百余名。当時三四歳だった創立者中川小十郎をはじめ、学生・講師ともに若い希望に燃えていたという。広小路に新校地を得るまでの約一年半の間、京都法政学校のここでの仮住まいは続いた。

この建物は一般には立命館草創の地としてよりも、それ以前の幕末の史跡、すなわち尊皇攘夷運動をすすめた勤王の志士たちの会所、料亭「吉田屋」として知られていた。長州藩士桂小五郎（後の木戸孝允）と芸妓幾松（後の木戸夫人松子）とのエピソードも伝えられている。吉田屋が新撰組の襲撃を受けた際、幾松の機知を働かせた知らせによって桂は建物の床下から鴨川へ通じる地下



清輝楼

の抜け道を通り難を逃れたということだ。いったいいつ建てられた建物であるか定かではないが、激動の明治維新をくぐりぬけた後の一時期に、若者たちの学びの場というまったく別の顔を持ったわけである。

さて広小路で学生時代を送った校友の中には、学び舎が姿を消してしまっ

立命館草創の地 東三本木「清輝楼」と記念碑の建立

屋を、愛校心の拠り所として愛で眺めていた向きも多かったろう。

竹内保雄さん（昭36法 もそんな一

人であったが、ある時大和屋が影も形も無くなっていることに気が付き我が目を疑ったという。せめて柱の一本でも、使われていた什器の一つでも記念に残したいと考えた竹内さんは、東三本木界隈で事情を尋ね歩き、土地・建物の所有者で宇治市在住の平井邦男氏を探しあてた。しかしその時には既に古い材木や内部を飾っていた美術品の整理は済んでおり、旧清輝楼を偲べる物は何一つ残っていないかった。落胆しつつも諦めずに京都・滋賀・広島と手がかりを求め続ける竹内さんと所有者平井氏との間には、いつしか連帯感にも似た友情が生まれ、ついに平井氏が「ここに石碑でも建てたらどうか」と竹内さんにもちかけて下さったのである。

竹内さんの仲立ちによって、現在は平井氏の別邸となっている土地の道路に面して、学校法人立命館が「立命館草創の地」記念碑を建立。去る三月二三日除幕式が行われた。「平井氏が親子二代の慶應ボーイで、母校を愛する心を深く理解していただき、記念碑の建立が実現しました」と、



「立命館草創の地」
記念碑除幕式

竹内さんは喜んでい

る。高等教育の担い手たらんとした立命館草創期の決意とその後一〇〇年の実績を後世に伝える記念碑が、慶應義塾と立命館の愛校心の連携を土台として建ったということ、まさに現代の立命館秘話と言えよう。



竹内保雄さん

法学部創立百周年記念事業のご案内

法学部は、立命館大学の創立と同時に開設され、本学の一世紀とともに歩んできました。

この間数万人にのぼる卒業生が、法曹界・官界・経済界・芸術界など、社会の各分野で活躍されています。法学部はこの歴史と伝統を活かしながら、国際化する社会の変革期に、海外との交流・関係の強化を図り、あるいはロー・スクール構想をもつなど、新たな社会の要請に応えるべく力を発揮しようと考えています。

この百周年を各界の方々とともに大いに祝い、法学部の今後のさらなる発展を祈念するため、各種記念事業を計画しています。法学部卒業生の皆さんの多数のご参加をお願いします。



【百周年記念事業の内容】

1 法学部創立百周年記念式典

- 9月22日（金）
- 午後1時～2時
- 衣笠キャンパス・以学館1号ホール

国内・海外の大学・研究機関・関係機関から代表が出席される予定です。

校友の方々もどうぞご来場下さい。

2 国際学術シンポジウム

- 9月23日（祝）
- 午前10時30分～午後12時30分
- 以学館2号教室
- テーマ「21世紀における法学・政治学の役割」

アメリカン大学・中国社会科学院法学研究所・フライブルク大学・マラヤ大学等から教授陣が参加され、21世紀の法学・政治学のあり方を世界的な視野から検討します。

聴講歓迎致します（無料）。

3 ホーム・カミング・デー

- 9月23日（祝）
- 午後1時～5時
- 衣笠キャンパス・存心館等

学生諸君や校友の方々との協力し、「法学部の学園祭」となるような企画とする予定です。

学生諸君の模擬店や法学部の歴史に関わる展示、懐かしい先生方の講義の録音テープやビデオを使った企画などを計画中です。名誉教授の先生方もご来場の予定です。

なお、早めにお知らせいただければ、ゼミ等同窓会のための存心館教室使用を手配します。

4 立命館大学法学部同窓会設立総会

- 9月23日（祝）
- 午後1時30分～

別途お知らせいたしますのでご参加下さい。

5 『立命館法学』・創立百周年記念号等の発刊

記念号とあわせて『立命館法学』全巻の索引号も発刊します。

さらに、百周年記念小冊子もホーム・カミング・デー当日配布されます。

6 百周年記念論文の募集

本誌前号でお知らせしたとおり、百周年記念論文を募集します（応募締切7月末日）。

優秀論文は、ホーム・カミング・デー当日に表彰致します。奮ってご応募下さい。

【お問い合わせ先】

立命館大学法学部事務室
Tel. 075-465-8175

立命館新世紀の幕開けに
世界と未来に開かれたこの門を贈る



立命館大学校友会 学園創立100周年記念募金 募金者一覧
(APU正門募金)
募金者総人数 5,284名 募金総額 101,572,869円

立命館大学校友会 【学園創立100周年記念 APU正門募金】

● 募金者総数 5,284名 ● 募金総額 101,572,869円

以上をもちまして終了いたしました。

わずか半年余の短期間の取り組みであったにもかかわらず、目標を達成することができました。

多数の有志の皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。

Family Card

[立命館オリジナルグッズ]

通信販売

井堂雅夫デザイン 木版画扇子

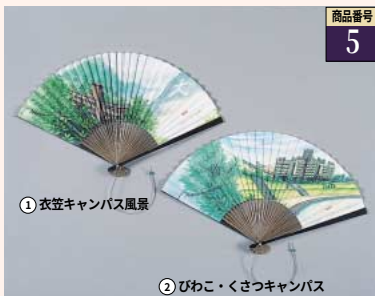
立命館大学の風景を日本の伝統的芸術であります「木版画」にして、扇子に仕上げました。すべて職人の手創りによる、こだわりが感じられる品です。

■ 絵柄:

- ① 衣笠キャンパス風景
- ② びわこ・くさつキャンパス

■ 長さ: 約22cm

■ 主材: 竹、和紙



商品番号
5

立命館ファミリーカード会員価格

¥3,000 (税別)

一般価格

¥3,500 (税別)

西陣織フォーマル用ネクタイ

RITS マークが清々しいフォーマル用ネクタイです。ピュアホワイトに薄いシルバークレーを配し、さらに極細の銀糸をあしらいました。長くご愛用いただけるようにパールトーン加工を施しました。

■ 素材: 正絹100%
(パールトーン加工)



商品番号
6

立命館ファミリーカード会員価格

¥4,000 (税別)

一般価格

¥4,500 (税別)

■お申し込み・お問い合わせ先

〒603-8353 京都市北区平野上八丁柳町28

(株)クレオテック「立命館ファミリーカード」係

TEL. 075(463) 9197 FAX. 075 (465) 5697

クレオテック
本社ビル6月完成!

open
(1F) ショップ「リベルテ」
今秋オープン予定!



ごあいさつ

株式会社クレオテック
代表取締役 小林 義夫

株式会社クレオテックは、設立から8年目を迎え、この度本社ビルが完成いたしました。当社は教育関連のさまざまな分野において、高い付加価値を伴うサービスの提供ができる会社作りを進めるとともに、事業展開を通して更なる社会的ネットワークの構築を進めてきました。

立命館学園との深い絆を生かし、立命館のファミリー会社として一層の飛躍を展望しております。

なお、立命館オリジナルグッズ等を数多くとり揃えましたショップも今秋オープン致しますので、衣笠へお越しの際は、ぜひクレオテックにお立ち寄り下さい。

今後とも校友の皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

5F	ラウンジ
4F	和室 (16畳) / 小研修室 (2室)
3F	会議室 (36席) / 研修室 (24席) / 役員室
2F	クレオテック事務所 / クレオパクス事務所
1F	店舗「リベルテ」 ・スポーツ関連用品 ・携帯電話、モバイル ・オリジナルグッズ ・カフェコーナー

立命館創始130年・学園創立100周年 立命館アジア太平洋大学開学記念

ドルフィンボールペン&絵葉書セット

NEW

愛らしいイルカをデザインにAPUマークを上品にあしらったボールペン。
5枚セットにいたしました絵葉書は、
立命館アジア太平洋大学（APU）と
衣笠・BKCキャンパスの2種類から
お選びいただけます。

ボールペン ■ 素材：ルアー素材
絵葉書 ■ 5枚セット
① APUキャンパス
② 衣笠・BKCキャンパス

立命館ファミリーカード会員価格

¥1,000 (税別)

一般価格

¥1,200 (税別)



商品番号
1



写真左 ① APU 写真右 ② 衣笠・BKC

オリジナルTシャツ・トレーナー

NEW

胸元と背中にAPUロゴをシン
ブルにをあしらったTシャツ。
夏はアウターに、冬はインナ
ーにと季節を問わず、長くご
愛用していただけます。同タ
イプのトレーナーもご用意い
たしました。

Tシャツ/写真左
トレーナー/写真右



商品番号
3

Tシャツ ■ 素材：綿100%
■ サイズ：M、L ■ カラー：白

立命館ファミリーカード会員価格

¥1,500 (税別)

一般価格

¥1,800 (税別)

トレーナー ■ 素材：綿100%
■ サイズ：M、L ■ カラー：アッシュグレー

立命館ファミリーカード会員価格

¥3,000 (税別)

一般価格

¥3,300 (税別)

立命館アジア太平洋大学開学記念ロゴ入り ゴルフボール

NEW

ロングセラーを続ける飛びの
定番球。DDHツアースペシ
ャルにオリジナル記念ロゴを
入れました。大小4種432個
のディンプルと均一高反発ソ
フトコアが風の影響の少な
い、伸びのある弾道をお約束
します。

■ ダンロップ社製
DDHツアースペシャル
1ダース（12個）



商品番号
2

立命館ファミリーカード会員価格

¥3,600 (税別)

一般価格

¥3,900 (税別)

国産天然羊革使用ゴルフグローブ

NEW

素材の厳選からこだわった天
然の子羊の革（ベビーラム）
をご用意いたしました。薄く
て、やわらかく手になじみや
すい風合いは、スコアメイク
に何よりのアシストをお約束
いたします。

■ 素 材：天然羊革
（ベビーラム）
■ サイズ：19cm～27cm
■ カラー：白、黒



商品番号
4

立命館ファミリーカード会員価格

¥2,000 (税別)

一般価格

¥2,300 (税別)

お申し込み
のご案内

お申し込み方法 ハガキまたはファックスに、住所、氏名（フリガナ）、
電話番号、立命館ファミリーカード会員番号、カード有効期限、商品番号、
商品名、サイズ、数量、金額、お届け先をご記入のうえ（株）クレオテック
までお申し込みください。

お支払い方法について 立命館ファミリーカード会員の皆様は、カード払い
がご利用いただけます。※お申し込み時に必ず明記してください。➤

➤ 一般の皆様は、商品到着後「郵便払込み」にてお支払いください。

値段は税抜き価格です。消費税は別途申し受けます。

お届けについて 商品は、当社がお申し込みを受け付けてから約2週間
でお届けいたします。

送料について ご注文毎に1カ所のお届け先につき、送料を申し受け
ます。

シンクロを始められたきっかけやシンクロの魅力を教えてください。

磯田 私は小学1年生からシンクロを始めました。その前は競泳を習っていたのですが、当時のコーチの方から勧められたのがきっかけです。シンクロは、スポーツでありながら他の種目と違って芸術性を求められる点が魅力です。ですから、練習にはダンスなどもあるんですよ。



磯田選手

米田 私は姉の影響で6歳のときに始めました。私の母が大学時代に今の日本代表のコーチをされている井村さんと同級生でしたから、そのことがきっかけになりました。シンクロは、曲と同調したり他の人と思いを合わせながら演技する点が魅力です。演技する人はもちろん、観客の方にも十分に楽しんでいただけるスポーツです。そして、何よりも人に感動を与えられる点がいいですね。

江上 私は小さい頃からスイミングスクールに通っていたのですが、その上級コースでシンクロを選んだことがきっかけになり、小学2年生から始めました。シンクロは同じ水泳種目でも、水中の動きが他の種目とはまったく違います。競泳や飛び込みにはない、プールのなかで新しい何かを創造できる楽しさがあります。

今 今回シドニー五輪への出場が決まったわけですが、決めた瞬間はどんな気持ちでしたか。

江上 私自身は新しいプログラムへの不安がありました。第一段階を終えてホッとしたという感じです。

S Y D N E Y O L Y M P I C

シドニーオリンピックで輝け!

シンクロナイズドスイミングで活躍する立命館大学生たち



今年4月、オーストラリア・シドニーで開かれたシンクロナイズドスイミング（以下、シンクロ）のシドニーオリンピック予選会で、日本はオリンピック（以下、五輪）出場権を見事に獲得しました。晴れ舞台への切符を手にしたメンバー9名の内6名が立命館大学関係者（在学生3名、OG3名）です。今回は、オーストラリアから帰国直後の現役学生3人（磯田陽子さん・産業社会学部4回生、米田容子さん・経営学部3回生、江上綾乃さん・経営学部3回生）にインタビュー（4月19日に実施）しました。



磯田 今回の決定は9月の本大会開催までの通過点のひとつ。ですから、まだまだ気を抜くわけにはいきません。シンクロの日本代表選手は合計で9人になりますが、そのうちの3分の2が立命館大学の現役または出身の選手で占められています。私は前回のアトランタ五輪での活躍を見て、立命館大学へ入学したので、今立命館へ来て本当によかったと思います。

と ところで日々の練習はとても厳しいと思いますし、自己管理にも気を遣っていると思いますが。

米田 痩せないように、とにかくよく食べますね。食間を開けてのことですが、1日に5食、5000キロカロリーほどは食べています。それから、プログラムで使う曲を何回も聴いて、最高の演技をしています。イメージをいつも持つようにしています。

江上 身体が動かなくなるのがこわいので朝早く起きて必ずストレッチをしています。

磯田 私はお風呂ばかり入っていますね（笑）。合宿中は練習を8時間。それとは別にウエイトトレーニングも行います。大学の

授業があるときは4時間ほどでしょうか。それで、ウエイトトレーニングなんですが、これは筋肉をやたらと付けたいというものではなくて(笑)。動いても筋肉がきれいに見える必要がありますから、トレーニング方法には難しい部分がありますね。



シンクロと学業はうまく両立できていますか。

磯田 練習のスケジュールがハードなので、正直に言ってキャンパスへ足を運ぶ機会は限られています。でも、私たちはシンクロと学業を両立させるために立命館大学へ入学しましたから、授業にはできる限り出席しています。大学ではみんながそれぞれの分野で頑張っていると思います。頑張っている人に出会い、話をするとパワーを与えられます。

米田 先生方のご配慮があるので、シンクロを続けていられますね。シンクロだけに目を向けていると、私たちはいつも周りにいる人が同じになってしまいます。大学では私たちが想像していた以上に、周りの人たちが応援してくれています。このことに今まで気付いていなかったこともあって、本大会ではいっそう頑張りたいと思っています。

江上 私は学部でサービスマネジメントとスポーツツマネジメントを学んでいます。シンクロの練習中に自分でも気付かなかったことに気付かされました。コーチがいっ



江上選手

も何を考えておられるのか、知ることができましたね。キャンパスで感じるのは友人や先生方が私たちのことを表面的ではなくいろいろと考えてくださっていることです。

本当にありがたいですね。

最

最後に、オリンピックに向けた決意や応援してくださる方々へのメッセージをお願いします。

江上 今の私たちには友人や先生方をはじめ、皆さんの言葉が励みになります。シドニーではアトラクタよりも上のメダルを狙ってきますから、応援をよろしくお願いします。

米田 五輪用のプログラムのうち、「空手」は観客からの声援も多く、この調子で完成度を高めていきたいですね。フリールーティンの「火の鳥」でもっと高度で完璧な演技をお約束します。ロシアに決してひけをとらない演技をしますから、皆さん楽しみにして見てください。



米田選手

磯田 メダルを取るなどいい結果を残せたときは、シンクロをやっている良かったと実感します。これがあるからやっていてくれるんです。でも、結果を残すまでの過程はツライですよ。だからこそ、感動があるんだ

と思います。98世界選手権でアメリカとカナダ・ロシア・日本が混戦になる中、日本は2位に入りました。これで、日本は優勝したロシアに続いて、頭ひとつ抜けたことになりました。ですから、本大会では自分たちが挑戦者という気持ちで、ロシアにチャレンジしていきます。



もうありがとうございます。シンクロの日本代表選手として、本学校友の武田美保さん、藤井来夏さん、米田祐子さんが一緒に出場されます。皆さんの活躍を期待しています。



衣笠キャンパスでの壮行会にてOG3選手とともに

Sydney Olympic Project

シドニーオリンピック・プロジェクトを足す

シドニーオリンピック・プロジェクトを足し、2000年9月に開催されるシドニーオリンピックに、立命館大学から学生を中心として、教職員も含めて応援団を十数名程度派遣しようと計画



オリンピック・サポーターバッグ
(図案には変更があります)

しています(派遣期間は9月24日頃から約1週間)。

そこで、応援団派遣ならびに代表選手支援のための募金活動を実施します。校友の皆さんも是非ご協力をお願いします。

また、記念グッズとして、特製ステッカーやオリンピック・サポーターバッグ等を販売しますので、それらの購入を通じた活動支援にもご協力をお願いいたします。

■問い合わせ先:

立命館大学BKCSports強化センター
(担当: 福川) TEL. 077-561-3977



李 在九 (左側)

大韓民国出身

日本語、そして日本の文化や習慣をきちんと学べると思い、この大学を選びました。日本のアニメーションが好きで、将来はアニメーションの仕事につきたいと思っています。そのために日本語やアニメーションに関する勉強をここでしたいと思っています。



写真左から

権藤 江利香

佐賀県
三養基高等学校出身

石田 亜紗美

福岡県
小郡高等学校出身

石部 直子

大分県
宇佐高等学校出身

大学ができるのを待っていました。キャンパスは思ったとおり広くてきれいで、景色もいい。海外への留学とはまた違う、国内での留学というこの環境にメリットを感じています。たくさんの留学生と授業以外でも交流して、国際性を身につけて言葉も覚えたい。彼らも日本語を学びたいと思っているのですから、自分たちから積極的に働きかけたい。私達は、今みんなで学校を盛り上げていけるようなサークルを作りたいと思っています。ホールなどの施設もたくさんあるので、それらを利用できるイベントの企画も立てたいと思っています。また、学内だけでなく、国内外の他の大学とも交流したいし、情報発信をしていきたいです。



山本 祐美加・Elizabeth

南山国際高等学校出身

この大学に入学することができて、とても嬉しいです。現在、日本語、英語、スペイン語そしてポルトガル語も少し話すことができます。将来は国連で働きたいので、そのための勉強をしたいと思っています。ディベート方式の授業に興味があり、是非参加したいと思っています。

今年四月一日に開学した立命館アジア太平洋大学は、ここに紹介するような多様な関心や意欲を持った学生たちの熱気で一杯です！
立命館学園の仲間として、今後様々な形で交流していきましょう！



マルチカルチュラル キャンパスの学生たち

Multi-Cultural
Campus





Joanne Nicole Lennan

オーストラリア出身

世界中のいろいろな国や地域から学生が集まり、APUはとても素晴らしい。私はAPハウスで、アジア諸国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、中東の人々と生活を共にしています。知っている限りでは、こんな環境はどこにもないし、こうした人々と生活を共にするのはとても楽しい。APUでは、世界中から来た人と友達になりたい。



Sumudu Chamikara Perera

スリランカ民主主義共和国出身

自分の将来のことを考えて、日本語と英語が学べるこの学校を選びました。スリランカに帰ったら、日本で経験したことを活かして自分でビジネスをしたいと思っています。そのためには日本語も英語も必要です。日本で高度な技術を学んで自分のビジネスに役立てたいと思います。



Mazhar Abdul Hamid

シンガポール共和国出身

様々な国の人々と交流して、その文化や習慣、言語を学ぶことに魅力を感じてこの大学を選びました。シンガポールでは、別府について知っている人がほとんどいないので、残念に思っています。たくさんある温泉には当初びっくりしましたが、将来は旅行業で別府ツアーを企画するなど、このユニークな土地、別府をシンガポールに紹介するアンバサダーになりたいと思っています。



写真左から

Le Thi Lam Hao

Ngnyen Thi Mai

Tran Viet Ha

ベトナム社会主義共和国出身

APUを選んだ理由は、いろいろな国から来た人達と一緒に生活して他の国の習慣も勉強したいと思ったからです。アジア太平洋マネジメント学部での勉強も経済的に発展途上のベトナムでは、非常に役立ちます。将来は貿易の仕事をして、ベトナム経済の役に立ちたいと思います。



Jamchidi Azarmidokht

イラン・イスラム共和国出身

ニュージーランドで1年半留学した経験があります。マネジメントを学びたいと思って、大学を探しているとき、インターネットでこの大学を見つけました。いろいろな国の人々との交流を通じて互いの文化を理解できることが魅力です。イランには父の仕事の関係で14年間住んでいました。入学式は日本語と英語のスピーチがあり、国際的で良かったと思います。大学生活でやりたいことは、他の学生たちとの交流です。サークルを作って文化や言葉の交流をしていきたいです。キャンパスは自然がいっぱいで、勉強には最適な環境だと思います。



吉 建平

中華人民共和国出身

この大学を選んだ理由はマネジメントの勉強はもちろんのこと、異文化を体験・理解できる環境がとてもエキサイティングだと思ったからです。4年後は大学院に進んで勉強を続けていきたいと思っています。APハウスは住みやすく、留学生のコミュニティの場です。そこでの共通語は英語ですが、他の日本人の学生たちと交流するためには日本語が必要なので、一生懸命勉強しています。

Campus Topics

キャンパス＊トピックス

入学式を挙行

二〇〇〇年度入学式が次の通り行われた。立命館大学が四月一日に京都府立体育館で、立命館アジア太平洋大学が四月三日にAPUミレニアムホールで、立命館中学校・高等学校が四月六日に記念ホ

ールで立命館宇治高等学校が四月七日に宇治市文化ホールで立命館慶祥中学校・高等学校が四月八日に体育館で、入学式がそれぞれ開催された。



「二十一世紀の法曹養成」 連続シンポジウム第2回開催

(2000・4・15～16)

以学館2号ホールにおいて、「二十一世紀の法曹養成」連続シンポジウム第二回「地球市民法曹への道」日本型ロースクールへの提言」が開催された。



一月三〇日の第一回シンポジウム「司法制度改革を考える」二十一世紀日本の法曹像・法曹養成」に続くもので、一日目は国際シンポジウム「日本型ロースクールへの提言」、二日目は研究シンポジウム「日本型ロースクール構想の総合的検討」が行われた。

立命館大学ローム記念館 開設記念式を挙行

(2000・4・19)

ローム株式会社との学術交流協定に基く「立命館大学ローム記念館」の竣工に伴う記念式をBKC内の建設地にて行った。大規模集積回路のデザインアーキテクチャーと回路設計に関する教育と研究の高度化を目的とする産官学連携施設で文部省のハイテク・リサーチ・センターに選定されている。



以学館改修工事竣工式を挙行

(2000・4・28)

産業社会学部基本棟として活用すべく以学館の全面的改修を行っていたが、その竣工式を以学館ピロティにおいて行った。



立命館創始一三〇年・ 学園創立一〇〇周年記念国際交流 アメリカンフットボール試合を開催

(2000・5・12)

アメリカンフットボール部の立命館大学パンサーズ対ブリティッシュコロニア大学(カナダ)サンダーバースの記念試合が西京極陸上競技場において行われた。序盤でサンダーバースの攻撃に押されつつも、23対17の逆転でパンサーズが勝利をおさめた。



「和心庵 茶室披露を開催」

(2000・5・19)

真千家の千宗室家元のご寄付により
立命館アジア太平洋大学キャンパス内



に設置された茶室「和心庵」の披露が行われた。千宗室家元の挨拶や呈茶、家元の筆による「和心庵」扁額の除幕等が行われた。

アート・リサーチセンター企画を開催

①「都をどりの昭和史」

(2000・4・18)

以学館2号ホールにおいて、映像でつづる京都文化「都をどりの昭和史」を開催した。井上三千子さんによる舞

「柱立」の実

演や猪熊兼

勝氏の講演、

昭和六年第

64回都をど

り「うき模

様義士の面

影」他の映



②京都演劇・映像プロジェクト公開講演会
「歌舞伎の翻訳と受容—比較演劇文化
研究の視点—」

(2000・5・9)

ニューヨーク市立大学大学院サミュ

エル・L・ライ

ター教授による

標記講演会をア

ート・リサーチ

センター会議室

において開催し

た。ライター教

授は、アメリカ

における歌舞伎

研究の第一人者

であり、多くの論文著書がある。



国際平和ミュージアム特別展を開催

①国連平和維持活動の五〇年

一九四八〜一九八八写真展

(2000・5・10〜24)

アカデミア立命21中野記念ホールに

おいて、標記

写真展が開催

された。日本

国際連合京都

本部、国際連

合広報センタ

ー、立命館大

学、京都新聞

社主催、京都

府、京都市、

京都商工会議

所後援、京都

国連寄託図書館協力による。



②「立命館創始二二〇年・

学園創立二〇〇周年記念

写真が語る 二〇世紀 目撃者

(2000・5・25〜6・15)

BKCアク
ロスウイン
グ一階にお
いて、標記
写真展が開
催された。
本学国際平
和ミュージ
アム、朝日
新聞社主催
(社)日本写
真協会、日
本写真家協
会、滋賀県、大津市、草津市後援、富
士写真フィルム、凸版印刷、キヤノン
販売協賛、日本航空協力による。



心理・教育相談センターの開設

心理・教育相談センターを衣笠
キャンパス内、志学館一階に開設
しました。当面は、校友の方、お
よびご家族の方など立命館学園関
係者を対象として、発達相談、教
育相談、家族相談などを行います
(有料)。予約は電話で受付けてい
ます。お気軽にご相談下さい。

二〇〇〇年度の相談日は次のと
おりです。

■相談時間

「木曜日・金曜日」午後一時〜七時

※受付は午後六時まで

■予約受付

「月〜金曜日」午前九時〜二一時

午後一時〜五時

■問い合わせ

「電話」

075(466) 3430 まで

学生の スポーツ&イベント

武田 美保 (OG) ・ 藤井 来夏 (OG) ・ 米田 祐子 (OG)

スケート部 (スピード)

■第47回都道府県対抗ショートトラック
スピードスケート選手権大会
500m 3位：神野 由佳 (文1)

ソフトテニス

■平成12年度関西学生ソフトテニス春季リ
ーグ
(男子) 5位 (1勝4敗)
(女子) 5位 (1勝4敗)

男子ソフトボール部

■春季リーグ戦 4位 (2勝3敗)

女子ソフトボール部

■第32回春季関西学生ソフトボールリーグ
7位

卓球部

■春季関西学生卓球リーグ戦
男子：3位 (3勝2敗)
女子：4位 (2勝3敗)

軟式 (準硬式) 野球部

■関西六大学リーグ 1位 (8勝2敗)



日本拳法部

■第4回西日本拳法選手権大会 団体：3位

女子バスケットボール部

■第49回西日本学生バスケットボール選手
権大会 4位

バドミントン部

■春季リーグ戦
男子：準優勝 (4勝1敗)
女子：優勝 (5勝0敗) [2季連続4回目]

バレーボール部

■平成12年度春季リーグ戦 準優勝

ハンドボール部 (男子)

■関西学生春季リーグ 8位 (2部降格)

ハンドボール部 (女子)

■関西学生春季リーグ 4位

フェンシング部

■第50回フェンシングリーグ戦
男子総合順位：優勝
女子総合順位：準優勝

ホッケー部 (男子)

■春期リーグ戦
優勝 (11季ぶり3度目)

男子陸上競技部

■水戸国際陸上競技大会兼シドニーオリン
ピック大会日本代表選手選考競技会
(男子) 800m：1位 笹野 浩志 (営3)

女子陸上競技部

■第77回関西学生陸上競技対校選手権
総合：3位

イベント・ガイド

問い合わせ先：学生センター
075-465-8141

アコースティックギターサークル

アコースティックギターライブ
7月13日 (木) 18：00～
BKCリブロスぺース

SPORTS & EVENT

スポーツ・ガイド

問い合わせ先：スポーツ強化センター
075-465-7863

<主な試合結果>



アーチェリー部

- 第40回関西学生アーチェリーリーグ戦
(男子)：準優勝
- 第35回関西学生アーチェリーリーグ戦
(女子)：5位



アメリカンフットボール部

- 長浜ボウル 4/29
- 18-10× 京都大学 (長浜ドーム)
- 学園創立100周年国際交流試合 5/12
- 23-17× ブリティッシュコロニア大
(西京極競技場)
- 関西学生大会 フラッシュボウルシリーズ
5/21
- 46-17× 甲南大学 (西宮スタジアム)



空手道部

- 第38回西日本空手道選手権大会
男子：ベスト16
- 第13回西日本空手道選手権大会
女子：準優勝(西日本初入賞)
※第2回世界大学空手道選手権(7月 京都)
出場決定選手
(男子)
- 組手 66kg級：大田 正彦(産4)
- 形個人：宮国 淳(法4)



硬式野球部

- 関西学生野球春季リーグ 優勝



ゴルフ部

- 関西学生男子連盟杯
1位：吉川 拓哉(営4)
- 関西学生女子春季学校対抗戦
準優勝→全日本女子リーグ出場権獲得
- 関西学生男子学校対抗戦 4位
- 関西女子アマチュアゴルフ選手権
8位タイ：田中 瑞代(政3)
- 10位タイ：永井 奈都(営1)



剣道部

- 第15回西日本女子学生剣道大会
ベスト8



サッカー部

- 第10回関西学生サッカー春季リーグ
準優勝



自転車競技部

- 第2回全国学生自転車競技クリテリウム大会
男子：3位 向川 尚樹(産2)
- 西日本学生選手権大会
男子：4000m団体追抜き／1位
辻 貴光(産1)(4分48秒29)
- 女子：3000m個人追抜き／1位
長野 さなえ(産2)(4分18秒74)



射撃部

- 第47回全関西ライフル射撃選手権大会
総合団体：優勝



重量挙げ

- 第46回全日本ウェイトリフティング選手権
大会兼第12回全日本女子ウェイトリフティ
ング選手権大会(横浜・磯子スポーツセンター)
男子：69kg級／1位 大垣 公(営3)
- 男子：94kg級／3位 富田 久高(産4)
- 女子：63kg級／1位 有吉 光代(産3)



水泳部(シンクロ)

- シンクロ予選会
(チーム)フリールーティーン：2位→五輪
出場権獲得
磯田 陽子(産4)・米田 容子(営3)・江
上 綾乃(営3)

編集室から

＊立命館創立130年・学園創立100周年記念APU開学式典は、日・中・韓国の楽器によるオーケストラアジアのオープニング演奏で始まった。続いて小堀由美子さんのピアノ伴奏でバリトンの片桐直樹さんが校歌を独唱、これに校友の声が和していく。校友大会は、伍芳さんの古箏の演奏、大野実佐子さん・風流打楽衆衆の民謡と、いずれも音楽が中心。フィナーレは小室等人さん・ばんばひろふみさん・杉田二郎さんのかつての青春の歌。私の学生時代にはとても想像できない感激の式典だった。(尾)

＊今年大学4回生の息子は、新学期が始まってすぐからほとんど毎日のように、会社説明会だのセミナーだのと忙しく走り回っている。最近では就職活動もインターネットの時代になったようだ。履歴をメール送信し、書類選考を受けて説明会や面接の日程を受け取る。「ネット面接」を実施している企業もあり、好評だという。学生が緊張することなく充分に自己PRができるという配慮があるようだ。コンピュータというと非人間的な印象があるが、これからはより人間性を豊かにする使われ方が課題となるだろう。息子は金太郎さんのようなサラリーマンになってほしい。(M.K.)

＊来る3月の、私の立命館関係の予定…、3日・昨秋実施の「法学実習司法書士プログラム」の反省会、4日・今年9月の法学部創立100周年記念事業に向けての法学部同窓会設立準備会、16日・広報委員会での「りつめい」201号の編集会議、20日・卒業式で学生法律相談部（この8月にAPUのある別府市で夏期移動法律相談を行うサークルです）のOB会長として新OBを迎える会、等等…。本業以外の仕事が多くて自称「多重『会務』者」(!)の気分もしますが…。やはりこの季節「青春」の息吹を感じて爽やかな気分になり、またキャンパスへ足を運んでしまうこの頃です。

(宮西徳明)

りつめい4月号(No.200)の下記項目に誤りがありました。ここに訂正してお詫びいたします。

p. 33 教諭

(誤)	(正)
いとうひろたか	いとうひろゆき
みつさかよしのり	みさかよしのり
宮古 檀 (みやこだん)	宮古 檀 (みやこまゆみ)

りつめい No.201/年4回発行

発行所/立命館大学校友会

編集人/尾崎 敬則

発行人/河原 四郎

〒603-8577 京都市北区等持院北町

Tel. 075 (465) 8120・8124

Fax. 075 (465) 8125

http://www.ritsumei.ac.jp

I N F O R M A T I O N

校友会・グループ インフォメーション

校友会・グループ	日時	会場	問い合わせ先
滋賀県校友会総会	7/1(土) 11:00	ホテルボストンプラザ草津	山形毅 077(521)2846
新潟県校友会総会	7/1(土) 15:00	ホテル新潟	大西淳 025(274)9155
愛媛県校友会総会	7/1(土) 18:00	松山ワシントンホテル	石田二郎 089(924)0045
神奈川県校友会総会	7/2(日) 14:00	崎陽軒本店	長谷川貞栄 045(933)4662
秋田県校友会総会	7/8(土) 14:00	三井アーバンホテル秋田	兜森勲夫 0188(62)3854
岐阜県校友会総会	7/8(土) 17:00	長良川ホテル	折戸優児 0582(51)2242
熊本県校友会総会	7/8(土) 17:00	ホテルニューオータニ熊本	飯田俊之 096(322)2566
山口県周南地区校友会総会	7/8(土) 18:00	ホテルサンルート徳山	小西よし子 0833(41)0412
応援団50周年記念総会	7/8(土) 13:30	都ホテル	内田太一 075(701)3471
群馬県校友会総会	7/9(日) 14:00	マースキリーホテル	石橋博 027(344)4560
尼崎市役所比叡会総会	7/14(金) 18:00	ホテルニューアルカイック	樋上恭司 06(6489)6447
大阪校友会総会	7/14(金) 18:30	ホテル阪急インターナショナル	池田芳幸 06(6375)6148
福島県校友会総会	7/20(祝) 14:00	郡山ビューホテルアネックス	樽井一治 0247(77)3039
富山県校友会総会	7/22(土) 15:00	名鉄トヤマホテル	小川輝久 0764(31)9726
島根県校友会総会	7/23(日) 13:30	ホテル穴道湖	栗原義和 0852(22)2980
兵庫県校友会総会	7/29(土) 12:00	新神戸オリエンタルホテル	中野友擴 06(6429)9908
写真研究会OB会カメラハイク	7/29(土) 9:30	滋賀県立琵琶湖博物館他	岡本朗 075(921)0823
ALL立命館交流パーティ-in慶祥	8/26(土) 13:00	立命館慶祥高校	立命館慶祥高校 011(381)8888
広島県校友会総会	9/9(土) 17:00	八丁堀シャンテ	松島哲也 082(814)8839
法学部創立100周年記念式典	9/22(金) 13:00	衣笠キャンパス	法学部事務室 075(465)8175
経済学部同窓会総会	11/11(土) 15:00	びわこ・くさつキャンパス	教務センター経済 077(561)3940

校友消息(判明分)

叙勲 2000年度春分

□ 勲三等旭日中經章

小橋一郎氏(昭20法文)

同志社大学名誉教授

□ 勲三等瑞宝章

越賀英次氏(昭28法)

法務行政

赤木文生氏(昭29法)

元日弁連副会長

□ 勲四等旭日小經章

井上 治氏(昭26專文)

地方自治

北尾寛治氏(昭28法)

裁判所事務

□ 勲四等瑞宝章

池田昭典氏(昭27経済)

地方自治

中西幸雄氏(昭27文)

教育

淡路修和氏(昭28法)

検察事務

永井 淳氏(昭28理工)

教育

前田有二氏(昭29法)

郵政事業

坪内達雄氏(昭30法)

教育

佐藤輝雄氏(昭32法)

税務行政事務

□ 勲五等双光旭日章

杉浦良夫氏(昭23專工)

地方自治

亀田八良氏(昭27文)

更正保護

中野真爾氏(昭31法)

地方自治

□ 勲五等瑞宝章

和田新平氏(昭19専法経)

専門工業振興

内藤繁治氏(昭21専法)

環境衛生

島田泰男氏(昭22專工)

更正保護

平田正和氏(昭22専法経)

環境衛生

北角嘉邦氏(昭23專工)

通産行政事務

田中善幸氏(昭24專工)

建設行政事務

酒井昭夫氏(昭26経済)

教育

福井満夫氏(昭26経済)

教育

海津吉男氏(昭27法)

教育

稲葉源三郎氏(昭28法)

人権擁護

金村正敏氏(昭28経済)

中小企業振興

□ 勲六等単光旭日章

佐土敏一氏(昭24専法経)

消防

□ 勲七等青色桐葉章

大谷一如氏(昭32法)

警察

褒章 2000年度春分

□ 黄綬褒章

大石秀雄氏(昭30経)

沼押師

藤井 勇氏(昭37法)

文化財保存修理業務

受賞

□ 文部大臣奨励賞

大石倫子氏(昭60文)

工業英語能力検定試験1級トップ合格

就任

□ 奥田登志氏(昭45法)

京都府宇治地方振興局長

□ 東 昌司氏(昭46法)

京都府立医大事務局長

□ 西 晴行氏(昭42理工)

京都市都市計画局長

□ 野嶋久暉氏(昭40理工)

京都市建設局長

□ 大槻 泰氏(昭45法)

京都市中京区長

□ 長谷川正博氏(昭41文)

京都市文化市民局理事

□ 瀬戸正治氏(昭40経済)

京都市水道局長

□ 原田一郎氏(昭39理工)

京都市消防局長

□ 杉原和彦氏(昭42法)

京都市交通局次長

□ 田中 潤氏(昭39法)

京都府亀岡市助役

□ 小倉勝芳氏(昭40経済)

日本電子計算(株)社長

□ 柏原一彦氏(昭43経営)

日本電算シンボ(株)社長

訃報

□ 宮崎辰雄氏(昭11大専法)

元神戸市長。2月22日逝去。88歳。

□ 天野和夫氏

元立命館総長。3月23日逝去。76歳。

BOOKS 校友会へご惠贈下さいました本の中から紹介させていただきます。

◆ 岡田 勉氏(昭34理工) 著

『現場の油圧技術—メンテナンス

とトラブル対策—』

日刊工業新聞社 * 2700円

◆ 藤田友治氏(昭48院文修) 編著

『前方後円墳

—その起源を解明する—』

ミネルヴァ書房 * 3500円

◆ 小島 亮氏(昭54文) 著

『ハンガリー—知識史の風景』

風媒社 * 2200円

◆ 菅下清廣氏(昭44経済) 著

『99%の敗者 1%の勝者—先を競

んで儲ける人 読めずに損する人』

日本工業新聞社 * 1429円

価格とは本体価格です。